

ご協力のお願い

今回、当院では、梅毒に罹患されたと定義される患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させて頂きたいと考えています。

研究課題名

当科を受診した梅毒感染妊婦の後方視的検討

研究の目的

近年、妊婦における梅毒感染は増加傾向にあり、先天梅毒の予防と早期介入の重要性が再認識されています。当院における梅毒感染妊婦の背景と母児転帰への影響を調べ今後の課題を検討したいと考えています。

研究の方法

- ・対象となる患者様について

2019年1月から2025年12月に当院を受診した梅毒感染妊婦様を対象とします。

- ・研究期間について

倫理審査委員会承認日～2026年3月31日とします。

- ・方法について

上記対象となる方の診療録より情報収集し、梅毒に罹患された妊婦と定義される症例について、画像検査の所見、治療方法と予後の比較と検討を行います。

- ・研究に用いる試料・情報について

妊婦健診受診の有無、診断週数、治療歴、母児転帰、社会的背景についてなどです。

- ・資料の管理について

情報は全て匿名化され、個人が特定されることはありません。また、研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

本研究は、京都第一赤十字病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。本研究では、通常の診療情報の解析のみを行うもので、患者様への利益も不利益も生じません。本研究の参加に関しては、本掲示をもって文書同意に代えますが、ご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記連絡先までご連絡ください。その場合でも患者様に不利益が生じることは一切ありません。この研究計画についてご質問などがある場合は下記までご連絡ください。

連絡先 京都第一赤十字病院 産婦人科 大久保 智治、三木 春奈
電話 075-561-1121 (代)